



3-164-0599

デジタル気体測定器 GOCD-2



標準価格(税抜)

¥59,000

(税込：¥64,900)

- 酸素と二酸化炭素の濃度を同時に測定できます。
- 測定データをタブレットでも確認可能です。
- 吸引部は小さいため、測定の際に邪魔になりません。
- ニッケル水素電池にも対応していますので経済的です。
- スポット測定時、測定が安定するまで表示が点滅し、安定した後に点灯します。誤った値の読み取り防止につながります。
- 循環式のプローブを採用しているため、局所的な濃度変化による影響を受けにくくなっています。
- センサ出力や回路異常などを検知できる自己診断機能がついています。

※酸素センサの交換目安は使用環境にもよりますが3年程度です。センサの劣化が進むと、正しい測定が行えません。

測定項目	酸素 二酸化炭素
測定範囲	酸素：0.0～25.0% 二酸化炭素：0.04～5.00%
測定原理	酸素：定電位電解式 二酸化炭素：非分散赤外線吸収式（NDIR）
採気方式	一定時間吸引（スポット測定用） 連続吸引（リアルタイム測定用） 切替可
指示精度	酸素：±1.0% 二酸化炭素：±0.15%（濃度0.04%以上0.50%未満） ±30%RD（濃度0.50%以上5.00%以下）（校正した温度±5℃時）
表示	酸素二酸化炭素デジタル表示 電池残量表示など
測定時間	一定時間吸引で測定の場合50秒
使用環境条件	温度：5～40℃ 湿度：30～90%RH（結露なきこと）
機能	自動校正機能（大気をO2：21% CO2：0.04%） 外部出力端子など
電源	単3アルカリ電池×2（付属）または単3ニッケル水素二次電池×2（別売）またはACアダプタ（別売）

※商品情報は2026年05月現在のものとなります。

連続使用時間	約1.5時間（アルカリ電池使用時） 約2.5時間（ニッケル水素二次電池使用時）（温度20℃、連続吸引時）
大きさ	約196×106×38mm
重量	約400g（電池含む）
Bluetooth	通信方式：Bluetooth Ver5.2
無線技術仕様	通信距離（最大）：約10m
アプリ仕様	対応OS：iPadOS Windows Android ChromeOS
セット内容	本体 センサ（内蔵） 単3アルカリ電池×2

※商品情報は2026年05月現在のものとなります。